

一緒に始めませんか、あなたの挑戦も応援します！ ～共に創る これからのふくろい～

発行日：令和7年9月2日
発行者：袋井市企画政策課

ミネベアミツミ(株)との連携協定

ミネベアミツミ(株)と「未来のまち」を共に創り出す連携協定締結式
～‘まちのあかり’から、私たちの生活をより便利で快適にする技術実証に挑む～



便利で
快適なまち
づくり

スマートライティングシステムを活用した (無線機能付きLED照明灯)

防災減災対策や交通対策などの社会的な 課題解決に向けた実証実験

20250719 静岡新聞

袋井市は18日、同市に研究開発の拠点を持つ精密部品大手のミネベアミツミと連携協定を結んだ。同社の無線機能付きLED道路灯「スマートライティング」を活用し、道路周辺の環境状況や路上の冠水などを把握する実証実験に取り組む。

市は昨年度、スマートライティング約700台をJR愛野駅周辺のほか市内51の公園に設置。時間帯など周辺環境に応じて明るさを遠隔で調整し、電氣量や二酸化炭素(CO₂)削減を見込む。実証実験では、すでに設置しているスマート

ライティングを基に無線ネットワークを構築する。交通量を測定するカメラや氾濫水を検知する冠水センサーなど各種機器を組み合わせて、道路状況や人流などのデータを収集・分析し、防災対策やまちのにぎわい創出につなげる。

市役所で大場規之市長と同社の佐藤隆秀事業執行役員兼スマート製品事業部長が協定書に署名した。大場市長は「社会の状況・環境を把握し、社会にフィードバックすることで暮らしに役立ててほしい」と期待した。

道路周辺の環境把握へ連携協定

袋井市とミネベアミツミ

‘まちのあかり’から、私たちの生活をより便利で快適に



協定書に署名した大場市長（右）と佐藤事業執行役員兼スマート製品事業部長（左）袋井市役所